

## 1. 実践研究テーマ

語彙力の育成

## 2. 取組の内容(協力校等との連携等を含む)

### ○「語彙力の育成」を目指すための共通理解

- ・鳴門教育大学江川教授から語彙力の育成に関するお話をいただいたあと、グループワークで各校の取組や児童の実態の共通理解を行った。城東中学校で実施している「学び合いウィーク」の授業参観に小学校教員も参加させてもらい、小中のつながりについて意識付けることができた。



### ○授業研究会

- ・拠点校で研究授業を行い、語彙力の育成を目指した授業づくりについて協議を行った。
- ・協議はグループワークを中心に行った。普段なかなか話せない協力校と拠点校の教員が、話し合う機会がもてたことは貴重だった。各校の情報交換や意見交流ができた。



### ○成果と課題の共有、次年度への方向付け

- ・各校の取組の成果と課題を共有した。語彙力に関する各校の課題は多く、次年度も同じテーマで研究を進めることを話し合いの中で方向付けた。

## 3. 取組の成果

### ○教職員の変容

- ・グループワークを中心に話し合いを行った。共通テーマに関する話だけでなく、各校の情報共有も行うことができた。
- ・鳴門教育大学江川教授より毎回、具体的な指導助言をいただき、各校の実践に生かすことができた。

### ○児童生徒の変容

- ・「知っている語彙」から「使える語彙」になっていない児童生徒がまだまだたくさんいる、という実態が明らかになり、そこに課題があることがわかった。
- ・客観的に語彙力の向上を検証できる評価軸が必要なこともわかった。

## 4. 2年次に向けての取組予定

「語彙力の育成」を継続して共通テーマとする。  
客観的な評価軸を設け、子どもの語彙力の向上について検証できるようにする。